

第1回浦安市・市内大学連絡協議会

議事要旨

1 開催日時 令和5年2月6日（月） 午後2時から午後3時15分まで

2 開催場所 浦安市役所4階S2・S3会議室

3 出席者

（明海大学）

村田浦安キャンパス学務部長、池田浦安キャンパス庶務課長、
大澤学生支援担当課長

（順天堂大学）

唐島医学部附属浦安病院事務部長、櫻井浦安キャンパス教授、
松原浦安キャンパス事務長、川島浦安・日の出キャンパス事務長

（了徳寺大学）

増田地域連携委員長、江黒地域連携委員、加納事務局長

（浦安市）

堀井企画部長、町山企画部参事、鞠子企画部次長、高柳市民経済部次長

（事務局）

久我官民連携推進課長、柴田課長補佐、野村主任主事

4 議題

(1) 浦安市・市内大学連絡協議会のあり方について

(2) その他

5 議事の概要

(1) 浦安市・市内大学連絡協議会のあり方について

本協議会の趣旨、今後のスケジュール、個別協議会設置要綱の改正について、市から内容を説明し、了承された。

(2) その他

本協議会に期待することや今後力を入れていきたい連携事業等について、市・各大学から意見を述べるとともに、近隣住民から寄せられる大学生の喫煙マナー等について、意見交換や情報共有を行った。

6 会議経過

(1) 連携事業の現状と今後の取り組みについて

(主な意見等)

了徳寺：来年度、大学名の改正が行われる可能性がある。その場合、要綱等の改正については、協議会の議題にかけることなく進めるということによいか。

事務局：協議会にかけずに要綱等の改正の手続きを行うということで問題ない。

(2) その他

(主な意見等)

○本協議会に今後期待することについて

市：昭和40年代に埋め立て50年代から60年代にまちびらきをしたのが、中町、新町になる。中町は分譲住宅が多く人の入れ替わりが少ないため、高齢化が進んでおり、今後、大学のある新町についても同様の傾向が出てくると思われる。

これからの浦安は成長期ではなく、成熟期として、サービス水準は維持しつつ公共施設の改修等を進めていかなければならない。

明海南小・明海中に県立特別支援学校が令和9年度開設予定であることから、具体的な内容の検討には至っていないが、市内大学と連携し何か事業ができればと思う。

了徳寺：連携事業は現状を維持しつつ、実習先を確保していきたいと考えている。学科ごとに地域と連携を図っているが、もっと大学として連携を深めていきたい。ボランティア活動ももっと積極的に行いたい。

喫煙マナー、歩道の歩き方、バス内の声の大きさなどについて、住民から意見が寄せられている。大人なので本人にまかせたいが、住民は大学で管理するよう求めてきている。見回りや朝の声がけは行っているが、学生も4年で入れ替わるため、効果が薄い。

協議会でこうした問題を共有し、解決の糸口を見つけたいと思う。

順天堂：順天堂としては、専門性の異なる3つの団体で本協議会に参加していることから、まとまって市とバランスよく連携を図りたいと考えている。

○大学生の喫煙マナーについて

了徳寺：大学は全面禁煙となっているが、大学近隣のコンビニから喫煙所がなくなったため、歩きたばこなど、喫煙に対するマナーについて近隣住民から意見が寄せられることがある。

明海：近隣住民から学生の喫煙マナーについて意見が寄せられている。その都度注意・啓発をしているが、市で路上喫煙を禁止していない以上、敷地外のことについては強く言えない。新浦安駅前の喫煙所の広さも利用者の人数に対し、狭いと思う。路上喫煙に対する市の対応は何かないのか。

市：課題としての認識はあるが、現時点では市内全面禁煙などは考えていない。

ポイ捨て防止キャンペーンなどで引き続き啓発していきたい。

順天堂：健康都市として路上喫煙を禁止するエリアをモデル地域として設けてはどうか。路上喫煙について、市川市・千代田区のように罰金制を導入しているところもあれば、文京区のように自治会単位で禁煙エリアを設定（重点地域）している自治体もある。周辺住民の理解を得ながら進めていく方法もある。

○大学生の交通マナーについて

順天堂：おさんぽバスは高齢者用の乗り物だから学生は乗らないよう、市民の方から意見があった。友人と話しながら登下校するのであれば歩くよう伝えるところ、バスの利用は想定の6割であったところ3割の利用となっている。自転車のマナーについても、今後ヘルメットが努力義務となるが、市としてどのように考えているのか。

市：警察の管轄の話になるが、啓発等の協力要請が来た場合は、市民安全課が対応する予定である。

順天堂：キャンペーンなどを行う場合は、ぜひ大学も協力したい。

了徳寺：交通マナーについては、年1回警察の方を招いて指導してもらっている。

明海：大学からニューコーストへ行く際に横断歩道がないところで道路を渡っている学生を見かけるといった意見が寄せられている。以前市に横断歩道の設置ができないか相談したが、難しいという回答であった。やはりできないものか。

市：市民安全課で相談を受け、警察に話をする流れになる。警察でも規定があり、簡単に設置できないのが実情だ。

了徳寺：学生という括りではなく、市内でのルールを守っていない人を正すためには市が条例等で規制する方法もあると思う。

○その他

了徳寺：これまでは市と大学という線につながっていたものが、市内大学という面でつながれたと思う。こども食堂のボランティアなど、地域貢献への参加についても情報共有を行い、各大学バランスよく参加していきたい。